

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

## 株式会社 GENDA（証券コード:9166）

### 【据置】

長期発行体格付	BBB+
格付の見通し	安定的
債券格付	BBB+
発行登録債予備格付	BBB+
国内CP格付	J-2

### ■格付事由

- (1) エンターテインメント（エンタメ）企業群の純粋持株会社。国内ではアミューズメント（AM）施設運営を中心に、カラオケやキャラクターMDなどエンタメ領域で幅広く事業を展開する。一方、海外では北米を中心にミニロケ（主に30台以下のゲーム機を設置するゲームコーナー）拠点を多数有している。当社は成長戦略の柱にM&Aによる「連続的な非連続な成長」を掲げている。エンタメ業界での豊富な経営経験を有するメンバーが多数在籍するなど、PMIノウハウの蓄積や高いソーシング力が強みとなっている。これらに加え、グループ内にM&Aやテクノロジーを専門とする人材を抱え、M&A戦略を推進する体制が構築されている。なお、傘下事業会社に対する強いガバナンスを有し、グループの一体性が強いことから、格付にはグループ全体の信用力を反映させている。
- (2) M&Aや既存事業の伸長により、業容拡大が続いている。主力の国内AM施設運営事業では、限定景品の拡充や事業承継案件を中心としたロールアップ型M&Aの推進により、収益基盤の強化が進んでいる。また、カラオケ機器販売や外貨両替機事業の買収など、エンタメ周辺領域における事業拡大も順調である。一方、大型M&A後のPMI過程におけるオペレーション不備などから、北米アミューズメント事業の立て直しが喫緊の課題となっている。もともと、業務アプリの開発といった改善策が既に講じられているほか、日本発のIPを活用した北米市場での成長シナリオに変化はなく、27/1期後半にかけて収益改善が進む見通しである。財務面については成長投資の厳選を通じて資金調達負担の軽減を図る方針が示されている。既存事業におけるFCFの黒字化や投資効率の高いロールアップ型M&Aへの注力により、財務への負荷は従前よりも緩和されるとJCRはみている。以上を踏まえ、格付を据え置き、見通しは安定的とした。
- (3) 26/1期の調整後EBITDAは228億円（前期153億円）となった。国内AM施設の既存店売上が堅調に推移したほか、新規出店や周辺領域を含むM&Aがプラスに寄与した。27/1期の調整後EBITDAは300億円を計画している。北米事業の収益改善効果などにより、利益は引き続き拡大方向で推移するものと考えられる。なお、当該予想に未公表のM&Aは織り込まれておらず、M&A効果を含む利益拡大余地は大きい。
- (4) 26/1期末時点の自己資本比率は29.3%（25/1期末31.0%）。事業拡大に伴うバランスシートの拡大が続いており、M&Aを含む成長投資によってネット有利子負債は800億円（同268億円）へ増加した。一方、公募増資やM&Aにおける株式対価の活用などを通じて自己資本の拡充も図られており、一定の財務バランスは維持されている。足元では今後3年間M&A待機資金目的の公募増資を行わない方針や、自己株式取得及び配当の実施を公表している。ただし、これまで通り財務健全性に配慮した事業運営に変化はないとみており、財務リスクは適切にコントロールされるとJCRは判断している。

（担当）本西 明久・村松 直樹

■格付対象

発行体：株式会社 GENDA

【据置】

対象	格付	見通し
長期発行体格付	BBB+	安定的

対象	発行額	発行日	償還期日	利率	格付
第1回期限前償還条項付無担保社債 (社債間限定同順位特約付)	33億円	2025年6月30日	2028年6月30日	2.498%	BBB+
第2回期限前償還条項付無担保社債 (社債間限定同順位特約付)	80億円	2025年11月13日	2027年5月13日	2.456%	BBB+

対象	発行予定額	発行予定期間	予備格付
発行登録債	600億円	2025年4月5日から2年間	BBB+

対象	発行限度額	格付
コマーシャルペーパー	100億円	J-2

## 格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2026年3月30日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：水川 雅義  
主任格付アナリスト：本西 明久
3. 評価の前提・等級基準：
 

評価の前提および等級基準は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014年1月6日）として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
 

本件信用格付の付与にかかる方法の概要は、JCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「コーポレート等の信用格付方法」（2024年10月1日）、「持株会社の格付方法」（2025年4月2日）として掲載している。
5. 格付関係者：
 

（発行体・債務者等） 株式会社 GENDA
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
 

本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。

本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関してのJCRの現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。また、本件信用格付は、デフォルト率や損失の程度を予想するものではない。本件信用格付の評価の対象には、価格変動リスクや市場流動性リスクなど、債務履行の確実性の程度以外の事項は含まれない。

本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCRが格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
  - ・ 格付関係者が提供した監査済財務諸表
  - ・ 格付関係者が提供した業績、経営方針などに関する資料および説明
8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：
 

JCRは、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、独立監査人による監査、発行体もしくは中立的な機関による対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. 格付関係者による関与：
 

本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. JCRに対して直近1年以内に講じられた監督上の措置： なし

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

**予備格付：**予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

### ■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。米国証券取引委員会規則17g-7(a)項に基づく開示の対象となる場合、当該開示はJCRのホームページ (<https://www.jcr.co.jp/en/>) に掲載されるニュースリリースに添付しています。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

**株式会社 日本格付研究所**

Japan Credit Rating Agency, Ltd.  
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル